

## CTG委員会 Q & A

Q1：CTG委員会に多施設共同研究を応募するメリットは何ですか？

A1：以下に述べるようなメリットがあります。

1. 臨床研究の経験を積んだ委員が研究計画立案や改善のお手伝いを必要に応じて行います。
2. CTG委員会で承認を受けた研究は、メールや郵便を利用して日本集中治療医学会認定施設に周知が可能となり、日本全国のICUに参加を呼びかけることが可能となります。
3. CTG委員会で承認を受けた研究は、学会ホームページ上で公開することができます。多くの施設の皆様に研究の存在・内容を周知し、より多くの参加を募ることが可能となります。

Q2：普段の臨床で感じている疑問があるので、臨床研究をしてみたいのですが、どのように行ったら良いかわかりません。

A2：臨床を行っている際に生まれた疑問はとても重要です。“こんなことが知りたい”“こんな事を調べたい”といった臨床上の疑問を以下のフォームに記載して応募してください。委員会で可能な限りお手伝いいたします。

[【応募フォーム\(Word\)】](#)

Q3：プロトコールを初めて書いたので、自分のプロトコールに自信がありません。

A3：臨床上の疑問と簡単な方法だけ十分です。実現可能なプロトコールとなるよう委員会がお手伝いいたします。

Q4：医師以外のメディカルスタッフはどこに応募したら良いでしょう。

A4：欧米では、看護師・臨床工学士・理学療法士・言語療法士・薬剤師・管理栄養士の方々の主導で多くの優れた臨床研究が行われています。日本集中治療医学会の会員であれば、職種を問わずCTG委員会にご相談下さい。

Q5：倫理委員会に提出する前でも大丈夫ですか？

A5：もちろん大丈夫です。倫理委員会に出す前であれば更に良い研究になるようにプロトコールの改善も可能です。